

1丁										裁 判 所			
年	号	月	日	事	項	庁	名	出生地	現住所	本籍	氏名	出生年月日	旧氏名
六	一	一〇	三一	司法試験第二次試験合格		司法試験管理委員会		六二			ほつたまさや	昭和三十七年七月二十二日	
六	二	三	二四	京都大学法学部卒業							堀田眞哉		
〃	〃	四	四	司法修習生を命ずる		最高裁判所		〃					
平	成	元	三	司法修習生の修習終了		〃		〃					
〃	〃	〃	一	判事補に任命する		内閣		〃					
〃	〃	〃	〃	東京地方裁判所判事補に補する		最高裁判所		〃					
〃	〃	五	二	最高裁判所事務総局総務局付を命ずる		〃		〃					
〃	〃	四	一	最高裁判所事務総局総務局付を免ずる		〃		〃					
〃	〃	〃	〃	検事二級（東京地方検察庁検事）に任命する		法務省		〃					
〃	〃	〃	〃	外務事務官（国際連合局国連政策課）に併任する		外務省		〃					

2丁										裁 判 所				
年 号	月	日	事 項	庁 名										
平成 五	八	一	国際連合局国連政策課の併任は終了した											
六	四	一	総合外交政策局国連政策課国際平和協力室に併任する	外務省										
			外務事務官（在カナダ日本国大使館）に転任させる											
			二等書記官を命ずる											
			外務事務官（総合外交政策局国連政策課国際平和協力室）の併任を解除する											
		二七	東京出発											
			オタワ着任											
	四	一	帰朝を命ずる											
八	五	六	オタワ出発											
		一〇	帰朝（東京）											
		一五	辞職を承認する											
		一六	簡易裁判所判事兼判事補に任命する	内閣										
			東京簡易裁判所判事に補する											

堀田眞哉

3丁			裁 判 所									
年 号	月	日	事 項	庁 名								
平成 八	五	二六	東京地方裁判所判事補に補する	最高裁判所								
九	四	一	判事補の職権の特例等に関する法律第一条の規定により判事の職務を行わしむる者に指名する									
一二	四	一	最高裁判所事務総局人事局付を命ずる									
			最高裁判所事務総局人事局付を免ずる									
			京都簡易裁判所判事に補する									
			京都地方裁判所判事補に補する									
			兼ねて京都家庭裁判所判事補に補する									
一三	五	二六	判事兼簡易裁判所判事に任命する	内 閣								
〃	〃	〃	京都地方裁判所判事に補する									
〃			兼ねて京都家庭裁判所判事に補する	最高裁判所								
一四	四	一	東京地方裁判所判事に補する									
			最高裁判所事務総局人事局任用課長を命ずる									
			兼ねて最高裁判所事務総局人事局調査課長を命ずる									
			東京簡易裁判所判事に補する	〃								

堀 出 眞 哉

4丁										裁 判 所				
	〃	〃			〃 二三	〃		〃	〃 二二			〃 一九	平成 一八	年 号
	〃	〃			五	〃		〃	四			四	五	月
	〃	二六			二五	〃		〃	一			一	一五	日
兼ねて千葉家庭裁判所判事に補する	千葉地方裁判所判事に補する	判事兼簡易裁判所判事に任命する	同時に兼官たる簡易裁判所判事退官となる	任期終了	裁判所法第四十条第三項の規定により本官たる判事	千葉簡易裁判所判事に補する	兼ねて千葉家庭裁判所判事に補する	千葉地方裁判所判事に補する	簡易裁判所判事に兼ねて任命する	東京高等裁判所判事に補する	最高裁判所事務総局人事局調査課長の兼務を免ずる	最高裁判所事務総局人事局任用課長を免ずる	裁判所判事につき任期終了	裁判所法第四十条第三項の規定により兼官たる簡易
		内 閣				〃	最高裁判所		内 閣	最高裁判所				庁 名

堀 田 眞 哉

5丁		裁 判 所														
年 号	平成二四				令和 二				二六			〃			三	〃
月	四				七				九						五	
日	一				二八				一二						二五	
事 項	千葉簡易裁判所判事に補する	東京地方裁判所判事に補する	部の事務を総括する者に指名する	東京簡易裁判所判事に補する	部の事務を総括する者の指名を解く	最高裁判所事務総局秘書課長を命ずる	兼ねて最高裁判所事務総局広報課長を命ずる	最高裁判所事務総局秘書課長を免ずる	最高裁判所事務総局広報課長の兼務を免ずる	最高裁判所事務総局人事局長を命ずる	最高裁判所事務総局人事局長を免ずる	千葉地方裁判所判事に補する	千葉地方裁判所長を命ずる	千葉簡易裁判所判事に補する	裁判所法第四十条第三項の規定により本官たる判事	
庁 名	最高裁判所															〃

堀 田 眞 哉

堀田眞哉

6丁										裁判所				
								〃	〃		〃	令和 三		年 号
								八	四		〃	五		月
								一	二四		〃	二六		日
								検察会特別任用分科会に所属させる	最高裁判所事務総長に任命する	千葉簡易裁判所判事に補する	千葉地方裁判所判事に補する	千葉地方裁判所判事に補する	判事兼簡易裁判所判事に任命する	および兼官たる簡易裁判所判事任期終了
								法務省	〃	最高裁判所		内閣		項
														庁 名

堀田眞哉